



RI テーマ
奉仕を通じて平和を

2012～2013

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：村上 實 副会長：宮原建樹

幹 事：日高邦孝 会 計：山本兼裕

事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一

例 会 場：サンホテルフェニックス

例会会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地

例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347

事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI2730 地区ガバナー 山下浩三

中部分区ガバナー補佐 池田豊繁

RI 会長テーマ **奉仕を通じて平和を**

2730 地区テーマ 夢・誇り・挑戦

すばらしいロータリーへの再生

第 1252 回例会 平成 25 年 4 月 3(水)

<本日の例会プログラム>

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
『それでこそロータリー』
3. 会長の時間
4. 幹事報告
5. 出席報告
6. H・P～BOX 披露
7. 委員会報告
8. 観月親睦会
9. 次週例会案内
10. 点鐘

■第 1251 回の会長の時間 平成 25 年 3 月 27 日

● 会長エレクト 宮原 建樹君



皆様こんにちは、
本日は第 1251 回
の例会です。
本日は村上会長が
欠席の為代理を務
めさせていただきます。
先週は 25

周年の事業お疲れ様でした。

本日は 25 周年にも来ていただきました山脇名誉会

員にも参加いただき後ほど卓話もして頂きます。
先日 24 日の日曜日に PETS 補習をうけて参りました。
10 数名は参加者いるのだらうと考えておりましたが、
4 名だけでして、居眠りも出来ない状況で
真面目に真剣に勉強して参りました。

今日は行事が詰っておりますから簡単に報告させて
頂きますが、ガバナーエレクト・地区幹事と全員
でも 9 名と言うことでガバナー挨拶から始まりま
して地区大会・PETS の DVD が放映されまして
ガバナーエレクトの大迫さんより次年度のテーマ
と地区目標を簡単に述べられました。テーマは「ロー
タリーを接見し皆に豊かな人生を」と目標は「職業奉
仕で感動を」ということでした。職業奉仕優先
と言うことで話をしていただきました。次年度より
地区部門長ということで、その中で我が佐土原 RC
の岩切正司君がクラブ管理地区部門長になられました。
DVD は岩きり部門長が参加者に質問されて
いました。会長 1 回目の方は？2 回目の方は？3 回
目の時に岩切さんの顔がアップになり 3 回目の方

が何人おられたのか分かりませんでしたが、やはり
何人かおられたようです。会長を何回もする人は落
第が付いたのですねと言うことで、1 回目駄目だか
ら 2 回目も・・・と言うことらしく（笑）私も 2 回目
になりますので今度は頑張りたいと考えておりま
す。岩切部門長がいい事を言われていまして「ロー
タリーは新幹線だ、車両ごとにエンジンがついてい
るが、ロータリーも同じように会長経験者（エンジ
ン）がたくさん居て後押しをしてくれるはずだから
安心して活動できます。」と言うような話でした。
奉仕プロジェクトでは福島の高校生受け入れを行
い次年度は宮崎が担当しますので受け入れをお願い
しますとの事でした。最後に私が指名されました
が地区大会の資料に事前に目を通しておりました
ので非常に勉強になり、助かりました。皆さんも是
非読んで下さい。ロータリーの事がよく分かる大変
良い資料です。

以上を持ちまして会長の時間とさせていただきます。

■幹事報告

●幹事 日高 邦孝君



例会変更届け～無
＊ 地区女性会員
活性化小委員会～
東日本震災訪問の
案内 日程 5 月 13
日～15 日

＊ 米山奨学会～普通寄付金未納クラブのご案内

＊ 高鍋 RC～4 月の例会案内

＊ 枕崎ロータリークラブ創立 40 周年記念案内

＊ 中部分区会長・幹事会の案内

日時 4 月 23 日火曜日 18：30～

高鍋町 「はないちもんめ」会費 ¥6,000

＊次週 4 月 3 日の観桜会はここサンホテルの 1 階テ
ラスにて行います。18：30～会費 ¥3,000 です。

■出席報告

●出席委員長

原田宗忠君

会員数 23 名（免除会員 2 名）

出席数 14 名

出席率 71.3%

メイク届 0 名

修正出席率 80.9%

欠席届 9 名

（正岡君・梶田君・長倉君・村岡
君・山本君・大久保君。太田君・村上君・永野君）



■ ハッピーBOX 披露 ● 親睦委員会 吉田 康一郎君

<ニコニコへ>

● 林 萬松君～トム・ワトソンゴルフコースが3月18日にオープンし、し運営もまづまづうまく行ってます。今後もご



支援宜しくお願い致します。

- 田邊揮一郎君～25周年記念式典に出席できず申し訳ございませんでした。遅ればせながら少しだけ包ませて頂きました。

<財団へ>

- 岩切正司君～山脇初代会長をお迎えして。
- 中武幹雄君～皆さん今日は広報委員会からお願いします。25周年記念にご意見感想を募集致したいと思ひます。ご協力の程お願い申し上げます。広報委員会からお願いします。

■ 委員会報告 広報委員長 ● 藤堂 孝一君
「原稿提出のお願い」

本年度で25周年を迎えました。これまでの活動及び例会に携わっていろいろとお考え思ひがあるのではないのでしょうか。結婚しますと25年で銀婚式一つの節目でお祝いをされる方もいらっしゃるかと思います。佐土原ロータリーにおいても一応節目を迎えたということになります。そこで、記念誌「案・ロータリーと私」を発行し記録を残そうではありませんか。皆さんが今感じておられること、感じたこと、勉強になったこと、ロータリアンとしての行き方、仕事とロータリーなど、何でも結構です、是非ご投稿頂けないでしょうか。また、これを機にお互いの絆が更なる良きものになっていくことを願っております。ご協力のほどお願い致します。事務局が5月末に収集いたします。

■ 卓話

● 山脇忍名誉会員

「奉仕の理想」

ロータリーの綱領には“有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し・・・”とあって、「奉仕の理想」という言葉はロータリー



一の目標となっているのですが、この“理想”という語句から時に誤解を生じるようです。言語はいうまでもなく“Ideal of Service”です。

ところで日本語で”理想“と言いますと、現実には到達し得ないある完全な状態というように考えられます。従って奉仕の理想と言いますと、一つの遥かなる彼方であって、目標であり、常に保持すべきものであるが、達成は出来ないものと考えてしまいます。そこで一体”奉仕の理想“とは何だという疑問が起こります。この言葉は既に言い慣れていて不思議とも何とも感じないものですが、この”理想2という語句を”観念“という語句に取り替えてみたらどうでしょう。”Ideal”という言葉には理想の他に、観念、概念、見解等の意味があります。それでもっと砕けて言えば“奉仕の見解”或いは“奉仕の気持ち”であります。この気持ちを鼓吹育成するということになりますが、この鼓吹も同じような意味の奨励としますと、“奉仕の気持ちを奨励し育成する”ということになりますから、何も難しいことではなくなってきます。他人の身になって考えて行動するのが奉仕であります。思いやりの心が奉仕となって表れるのであります。“奉仕”(Service)について、言語では以下の如くなっています。

Service={Thoughtfulness of and Helpfulness to Others}

小堀憲助さんは、奉仕とは「自己研鑽を生じさせる親睦」のことだと言っておられます。従って、奉仕＝親睦という図式が成り立ちます。

※ 報告

今年度会計を引き受け大変尽力下さいました太陽銀行佐土原支店長の山本兼裕会員が都城へ転勤となりました。9ヶ月間会計としてクラブを影から支えて下さり本当に有り難う御座いました。クラブより記念品を贈ります。山本兼裕会員本当にありがとうございました。

■ 例会の様子



4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか